

タイトル	『お家に帰らせていただきます』		
配役	本人 家族 ナレーター		
	(本人は座ってお茶を飲む、家族は家事をしている)		
家族	あら。もうこんな時間。洗濯物を取り入れてと、夕食は何にしようかしら。	一人ごとをいうように	
本人	(しばらくするとあたりを見渡し、落ち着かない様子。おもむろに隣の部屋に行き風呂敷つつみを持ってくる) お世話になりました。そろそろ暗くなってきたのでお家に帰らせていただきます。		
家族	おばあちゃん。何、言っているの。ここがおばあちゃんの家でしょ。		
本人	いいえ。ここは私の家ではありません。帰らせていただきます。		
家族	もう、何年もこの家にいるじゃないですか。		だんだん興奮してくる
本人	家に帰らせていただきます。		
家族	もうおばあちゃんの家はありませんよ！ここがおばあちゃんの家なんですから！		
本人	そんなわけないでしょ。帰らせていただきます。		
家族	毎日毎日そんなこと言って。また迷子になるわよ。この間もみなさんに迷惑かけたでしょ！！		
本人	とにかく帰ります！		
家族	ここにいて頂戴！！		
本人	私を家に帰さない気かい！！		
家族	もうイヤ！！		
ナレーター	さて、家族はどのように対応したらよいのでしょうか？		

良い対応例

本人	そろそろ暗くなってきたのでお家に帰らせていただきます。	
家族	おばあちゃん。何、言っているの。 ここがおばあちゃんの家でしょ。	
本人	いいえ。ここは私の家ではありません。 帰らせていただきます。	
家族	そうですか。家に帰りたんですね。 でもここからだ少し遠いので、タクシーでかえりましょ う。今、タクシーを呼びますから。 (電話をかけたフリをして) あっ、もしもし〇〇タクシーですか。車を一台お願いします。 え～そうですか。今出払っているんですか。 1時間くらいかかる。はい、わかりました。 よろしくお願いします。(電話を切る)	
家族	おばあちゃん。今、タクシー全部出払っているんですって。 待っている間、散歩でもしませんか。(しばらく二人で歩く)	
本人	ありや。暗くなってきたねえ。	
家族	今日はここに泊まりませんか？家に帰るのは明日にして。	
本人	そんなことしてもらったらバチが当たるわ。	
家族	いいんですよ。ちょうど夕飯を作りすぎて困っていたの。 一緒に食べてもらえると助かります。	
本人	そうかい。悪いねえ。	

【ポイント】

- ・夕暮れ時に出現する症状の一つです。
- ・訴えには本人なりの理由や目的があることが多いので、
まずは耳を傾けることが大切です。
- ・本人の理由や目的を理解した上で対応を心がけましょう。

(参考：全国キャラバン・メイト連絡協議会テキストより)